

子ども医療費無料制度の創設を国に求める意見書

子育ての大きな不安の一つに、子どもの病気がある。子どもは病気にかかりやすく、抵抗力が弱いために、重症化することも多く、成長期にある子どもの病気の早期発見・早期治療を支えるために、医療費の心配をなくすことは、大きな子育て支援になる。

これまでの取り組みで、深谷市では中学校卒業まで通院・入院無料（窓口払いなし）を実現している。

しかし、自治体間で制度が異なっているため、住む地域によってサービス内容に格差が生じているのが現状である。どこに生まれ、どこに住んでいても、子どもは等しく大切に育てられるべきである。

よって、子ども医療費無料制度を国として創設されるよう、強く要望する。

記

- 1 中学校卒業までをめざし、当面、就学前までの国の医療費無料制度（入院時の食事負担を含む）を早期に創設すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年3月17日

深谷市議会議長 松本政義

衆議院議長	大島理森様
参議院議長	山崎正昭様
内閣総理大臣	安倍晋三様
財務大臣	麻生太郎様
厚生労働大臣	塩崎恭久様